

庄原市行政評価シート

平成 **29** 年度評価

事務事業名	シティプロモーション事業(2市2町広報テレビ番組)			
実施期間	平成 28 年度 ~ 平成 30 年度 (終期の設定のない場合は、終期を空白)	所管課	行政管理課	

予算科目	会計	01 一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費
	目	03 文書広報費	事業	0402 広報公聴事業		

対象者	市民	対象者数など	不特定多数
根拠法令・計画等	特になし		
HPアドレス			

実施目的	広報テレビ番組の制作および放送により、市が有する地域資源や魅力を高め、その魅力を戦略的かつ効果的に内外に発していくことで、自治体のイメージや認知度を向上させ、交流人口、定住人口、企業誘致を図る。
事務事業の概要	2市2町広報テレビ番組の制作及び放送 番組名:「ひろおくなり in 庄原」 放送テーマ:観光情報やイベント情報、地域資源を活かした取り組みや重点事業などをテーマに選定 放送日時:毎週月曜18時55分~7時 放送回数:15回(全50回の内) 番組尺:約3分 番組制作:広島テレビ株式会社 放送エリア:広島県全域 視聴世帯数:121万世帯 共同制作:庄原市、府中市、世羅町、神石高原町

年度別実績概要	
平成 26 年度	
平成 27 年度	
平成 28 年度	「ひろおくなり」の放送については、本市の魅力ある情報を、県民約10万4千世帯へ安価に情報提供でき、庄原市のイメージや認知度を向上させ、交流人口の増加に一定の効果があった。 ○魅力ある観光情報やイベント情報、地域資源を活かした取り組みを紹介(放送回数15回) ○広島テレビにより、番組ホームページに制作した番組をバックナンバーとしてUP ○撮影時の様子など写真を番組関連Facebookに掲載 ○広島テレビのホームページで、過去の番組を見ることが可能であり、情報の拡散性が高い。

実績指標

(単位:千円)

事業費 (インプット)	項目	内容	H 26	H 27	H 28	合計
	事業費	広告料	2市2町広報テレビ番組制作及び放送			3,242
						0
		事業費計	0	0	3,242	3,242
財源	国県補助金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源		0	0	3,242	3,242

実績 (アウトプット)	指標名称	単位	基準値	H 26	H 27	H 28	合計
	1	番組平均視聴率	%				8.57
2	番組制作回数	回				15.0	15
3	番組ホームページ、Facebookへの掲載						0
成果 (アウトカム)	1	番組視聴世帯(県内121万世帯から算出)	世帯			103,697	103,697
	2	庄原市の魅力をPR	回			15	15
	3						0

備考							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

事務事業名	シティプロモーション事業(2市2町広報テレビ番組)	所管課	行政管理課
-------	---------------------------	-----	-------

評価項目		所管課評価	市民意見	評価委員会	評価分布	
分布は、A+1,B:0,C-1で総回答数で割り、小数点以下四捨五入。ただし、A-C又はC-AがBより多い場合はA、Cに補正する					市民意見	評価委員会
優先度		A			分布	平均
A	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が高い事業である。					
B	同じ分野の他の事業と比較し、優先度は中くらいの事業である。					
C	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が低い事業である。				#DIV/0!	#DIV/0!
認知度		B			分布	平均
A	対象者以外にも、おおむねの内容は知られている事業である。					
B	対象者には、おおむねの内容は知られている事業である。					
C	一部の者を除き、事業があることすら知られていない。				#DIV/0!	#DIV/0!
有効性		B			分布	平均
A	費用に対して、効果・成果が高い事業である。					
B	費用に対して、効果・成果が中くらいの事業である。					
C	費用に対して、効果・成果が低い事業である。				#DIV/0!	#DIV/0!
受益者満足度		B			分布	平均
A	受益者(対象者)は、満足している事業内容である。					
B	どちらともいえない。					
C	受益者(対象者)が、満足できない事業内容である。(改善要望がある ほか。)				#DIV/0!	#DIV/0!
市民(納税者)納得度		A			分布	平均
A	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外も納得できる事業である。					
B	どちらともいえない。					
C	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外は納得できない事業である。				#DIV/0!	#DIV/0!
代替性		A			分布	平均
A	収益性や技術面から民間での実施が難しく、市が実施すべき事業である。					
B	民間での実施も可能であるが、公共性・公平性などから市が関与すべき事業である。					
C	市の関与は委託や助成とし、民間等での実施を検討すべき又は市が関与する必要はない事業である。				#DIV/0!	#DIV/0!
まちづくり基本条例適合性		B			分布	平均
A	市民(団体等を含む。)の自立を促進する事業である。					
B	市民の自立促進までは期待できないが、条例の趣旨(市民が主役のまちづくり)に沿った事業である。					
C	条例の趣旨に沿った実施形態となるよう、手法・内容を見直すべき(終了を含む。)事業である。				#DIV/0!	#DIV/0!
所管課評価		事業のあり方を検討				
評価視点	「ひろおく便り」は、本市の情報を県民約10万4千世帯へ効果的(1自治体で放送枠を確保する場合に比べ約3分の1の費用で確保できる)にタイムリーな情報提供ができ、交流人口の拡大に繋がっていると考えているが、効果を測ることが難しいため、今後も事業実施すべきであるか事業のあり方について意見を求める。					
所管課が課題と考える内容	放送エリアが県内に限られているため、全国へのPRとなっていないことや、撮影が放送日の1カ月前であるため、季節の花や短期イベントについては、タイムリーな撮影が困難である。					